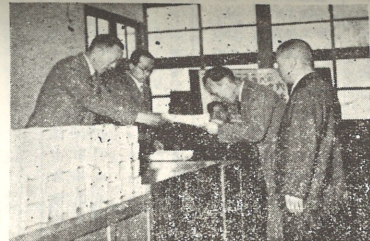


# 六三制 学校 功勞者

## 感謝狀贈呈式



六三制学校施設功勞者に對し感謝狀贈呈式が三月三十一日、区役所議事堂で舉行され、感謝狀贈呈者は二、四名、感謝功勞者一五、五名、都議五名、区議四、四名、業者三名で戦後における荒蕪せる社会状況と窮乏せる財政事情の下に拘らず六三制施設整備の多大な困難を克服しその目的完遂に努力された特功績顯著なものを詮衡委員會

に於て選んだもので、当日は区長から感謝狀および記念品が贈られた

### 忍橋(川端町)

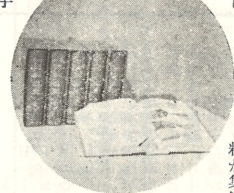
#### 復興工事完成

さきに平和橋(橋長一四三米、巾九米)の補強、敷板取替復興工事が完成された。引続き本町川端町の忍橋復興工事が完成した。出来上つた忍橋は橋長五米四〇、総巾一八米(車道巾一四米、歩道三米五〇兩側)で経年のため腐朽して居たものを鉄筋コンクリート橋とし交通量の増大に耐える様にしたものと

### 新修「葛飾区史」完成

#### 区の現勢も併記

区では地方自治法の施行と共に区民の区政に対する関心が深まり、あつたので葛飾区の過去の足跡と先人の偉業を明らかにし併せて区の現勢を一般に知らせたいと新修「葛飾区史」を刊行した。今回の新修「葛飾区史」は区長が主管となり区役所各課、各官廳、葛飾史談、その他区内の郷土史研究家の援助を得て昭和二十五年十月事業着手



【寫真】新修「葛飾区史」内容＝A5版、本文1,111頁挿入寫眞版及凸版(地圖、圖書統計表)300個、この他外簡がある

### 末廣小学校 復舊工事決定

去る二月十二日夜、放火のため不幸焼失の災害を受けた末廣小学校の復舊について区議會では關係方面へ要請を続けた結果、都よりの予算化が決定つたので三月の定例区議會で當費、備品費、需用費等一千六百六萬圓余を以て復興することとなり下起工準備を急いでいる

# 葛飾区お知らせ

昭和26年4月15日  
〔第1号〕  
発行所 葛飾区役所  
葛飾区本町立石町365  
編集發行人 市川彌二郎  
印刷人 鹿島々助

## 四年ぶりの地方選挙

来る四月二十三日には葛飾区長と区議會議員同じく三十日には都知事と都議會議員の選挙が行はれます。これらの地方選挙は直接都内区市町村民の日常生活に密接なつながりをもつばかりでなく我が國民主政治の基盤を築きあげる重要な役割をもつものです

### 地方自治制度 第二回目の選挙

この選挙は昭和二十二年四月以来四年ぶりのことで、これは自分たちの住んでいる土地は自分たち一人一人が責任者となつてその土地をよくし生活の向上に努めるべきです。自分には職業や家業があり専門にやるわけに行かないため自分に代つてやつてもらふ人を選ぶのが此の選挙です

議員と首長  
しかし同じ選挙でも都議会

### みなさんの選挙

来る四月二十三日には葛飾区長と区議會議員(葛飾区定員四十四名)の選挙、続いて一週間後の三十日には都知事と都議會議員(葛飾区定員五名)の選挙が行はれます。私達の代表として信頼に足る公正で識見の高い立派な人格の持主を選びましょう。

### 投票の心構え

この様に選挙は自分の代表者を選ぶのですからその結果はよいことも悪いことも直接間接に自分自身の生活に全部ひいて来ます。どの候補者を選ぶか投票するときは慎重に考えなくてはなりません。まず第一に自分の格調の出来る人、それから人格の出来る人、公共の爲に奉仕出来る人、抱負経緯の豊かな人、意志が強く実行力のある人が望ましい代表者です。あくまで自分の自由な意志と信念に従つて候補者を選択

## 投票所一覽表 (必ず投票致しませう)

来る四月二十三日には葛飾区長と区議會議員の選挙、三十日には都知事と都議會議員の選挙が行はれます。葛飾区選挙管理委員では前日より投票所を五ヶ所増加し、三十三ヶ所の投票所を設置致しました。

投票區	建物名稱	投票區	建物名稱
一	葛飾區役所議事堂	八	葛飾區役所第二出張所
二	葛飾小學校	九	本町小學校
三	本町小學校	一〇	上平井小學校
四	梅田小學校	一一	小松小學校
五	四ツ木小學校	一二	小松小學校分校
六	四ツ木中學校	一三	奥戸小學校
七	葛飾區役所第一出張所	一四	高砂小學校
八	葛飾區役所第二出張所	一五	柴又小學校
九	本町小學校	一六	金町小學校
一〇	上平井小學校	一七	半田小學校
一一	小松小學校	一八	二葉利平馬内倉庫
一二	小松小學校分校	一九	水元小學校
一三	奥戸小學校	二〇	新宮小學校
一四	高砂小學校	二一	住吉小學校
一五	柴又小學校	二二	龜有小學校
一六	金町小學校	二三	龜有小學校分校
一七	半田小學校	二四	三陸小學校
一八	二葉利平馬内倉庫	二五	道土小學校
一九	水元小學校	二六	南綾瀨小學校
二〇	新宮小學校	二七	都立葛飾高下千葉分校
二一	住吉小學校	二八	綾瀨中學校
二二	龜有小學校	二九	小谷野小學校
二三	龜有小學校分校	三〇	堀切小學校
二四	三陸小學校	三一	双葉中學校
二五	道土小學校	三二	青戸小學校
二六	南綾瀨小學校		
二七	都立葛飾高下千葉分校		
二八	綾瀨中學校		
二九	小谷野小學校		
三〇	堀切小學校		
三一	双葉中學校		
三二	青戸小學校		

### 選挙権の確認

この大切な選挙権は法律によつて年齢が二十才以上の日本人で同じ市町村に三月月以上住んでいる事とこの住んでいる市町村の選挙管理委員會の選挙人名簿に自分の名前がのつていない事との二つの条件がないと投票出来ません。このため昨年九月十五日現

## 不在者投票について

止むを得ない理由のため投票する事が出来ない選挙人のために不在投票の制度があり、前もって投票をさせることが出来ます。この場合、用紙の請求から、その用紙が手もと

在で基本名簿を複製し、他に此の名簿に洩れた人やその後二十才以上になつた人、居住期間が三月月以上になつた人、引揚げてきた人のために「補充選挙人名簿」を作製致します。右に該当する方は「補充選挙人名簿」縦覧期間(明日は四頁に所載)は、是非縦覧して選挙権の確認をする事が大切です。

病氣、負傷、妊娠、不具のため歩行が著しく困難な場合も医師や産婆の証明で病院(特に指定してある)でも自宅でも投票が出来ます。この場合は区選挙管理委員會に投票用紙を請求します。刑務所や少年院の中にも投票することが出来るようになって居ります。

尚身体に故障又は文盲により自ら候補者氏名を記載出来な選挙人は投票管理者に投票立会人の意見をきき選任する者によつて、代理投票が出来ます。(この場合は投票所で行)